



Kyoto Tops

Y'S MEN'S CLUB

Chartered
10th. July 1994

9月号

第32巻
第3号
通巻359号

国際主題：Faith, Love, Action 信念、愛、行動
アジア太平洋主題：Act now with faith and love! 信念と愛を持って行動しよう!
西日本区主題：Let's enjoy the YYY life together
with our friends all over the world!!
世界中の仲間とYYY ライフを楽しみましょう!!
京都部主題：Looking for the next stage! 次のステージを求めて!

会長：鹿取俊志
副会長：的場幸生
本田正人
書記：相田広継
小林郁佳
会計：植浦基暁
河原信也



躍動するトップスクラブ

TOPSのバナーにはこまが三個配されています。TOPSのTOPとは独楽(こま)と言う意味もあります。こまは軸を中心に回転し自由に動き回る。回転しなければ、倒れてしまうものです。トップスクラブは止まる事なく躍動し続けると言う意味でもあります。

鹿取俊志会長主題：＜ クラブをより良く ＞ ～ 友情と成長 ～

ヘッド：ラオスにYMCAを！有志の会 代表 新山兼司

8月例会(EMC納涼例会) 新入会員紹介

京都ZEROクラブ15周年記念例会 第31回アジア太平洋地域大会

青い空と白い雲のキャンプ 大阪河内クラブ50周年記念祝会

私の〇〇な言葉 YMCA NEWS



ラオスにYMCAを！
有志の会
代表 新山兼司

ラオスにYMCAを！ — 前例なき挑戦 —

8月トップス例会にてメンバーゲスト14名、そして松山瑠巳さんの入会式をされました。藤崎EMC委員長はじめ、EMC委員会、メンバーの皆様にご感謝!!活力ある京都トップスクラブとして会員さんが、増え続ける事を願っています。改めて松山瑠巳さん御入会おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。私も1982年4月、京都パレスクラブにて入会式を迎えました。ワイズの運動を広げていくため、京都キャピタルクラブにキーメンバーとして移籍し又、現在の京都トップスクラブにキーメンバーとして移籍しました。入会から43年5ヶ月になります。ワイズメンズクラブは質の高いあらゆる職業人の集合体で共に学び、共に自己研鑽をして、人として、又、職業人として成長していきます。私の人生にとってワイズメンズクラブの出会いは、唯一無二の存在であります。

京都パレスクラブの大先輩である大野嘉宏ワイズが体を張ってラオスにYMCA国際ホテル専門学校を開校し、将来においてYMCA設立に繋げるプロジェクトをされています。ワイズメンが行動する国際プロジェクトです!!私は何がなんでも応援する!!

私と同じ思いを持つ京都部のワイズメン有志により「ラオスにYMCAを!有志の会」が2022年9月に結成されました。京都トップスクラブの中にも有志の会に賛同して入会して頂いているメンバーたちもいますが、今回はブリテンを通じて詳しく皆様にご報告を致します。ワイズメンズクラブは、YMCAを通じて社会に貢献する奉仕団体です。その私たちが今、自らYMCAの設立を主導するという歴史的なプロジェクトに挑んでいます。アジア太平洋地域でYMCAが存在しない国はラオスと北朝鮮のみ。ラオスにYMCAを設立することは、YMCAアジア太平洋地域同盟(APAY)にとって長年の悲願でした。転機となったのは、京都パレスクラブ・大野嘉宏ワイズのラオス名誉領事就任です。それを機にAPAYのNam Boo Won総主事が大野ワイズに協力を強く要請されたことからプロジェクトが始まりました。反米感情や宗教的課題を抱えるラオスで、YMCAの理念をどう伝えるか?その難問への答えが「YMCA国際ホテル専門学校」の誘致でした。まずは、東京YMCA国際ホテル専門学校の小畑貴裕校長がこの構想に賛同し、自ら赴任すると表明されました。続いて京都パレスクラブが50周年記念事業として、1000万円の拠出を決定、西村隆夫ワイズメンズクラブ元国際書記長という強力な援軍が加わりました。「ラオスにYMCAを!有志の会」は、京都パレスクラブの記念例会にてこのプロジェクト発足を知った京都部のワイズメン有志により結成されました。本会は東・西日本区ワイズメンに理解と協力を呼びかけ、寄付を募る窓口として様々な場面で活動を展開しています。この様に進んで参りましたプロジェクトがまもなく「ビエンチャンYMCA国際ホテル専門学校」として結実しようとしています。2025年秋プレオープン、2026年春開校の予定です。開校地はラオス国立大学構内。YMCA設立に向けた確かな一歩です。ラオスの若者たちがこの学校で学び、日本とラオス、そしてYMCAとラオスとの懸け橋となってくれる未来を私たちは確信しています。この夢の実現のために皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

9月強調月間

EMC・YES

楽しいクラブに人は集まる! 魅力あるクラブに人は集まる! 人が集まるからこそ大きな奉仕が出来る! メンバー満足度を高めることが『会員増強』の鍵! 各クラブにおける『メンバー満足度』を真剣に考える機会を作ろう

久保田雅彦EMC事業主任

聖句

寺内陽子Y's選

あなたがたの会った試練で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような試練に会わせることはないばかりか、試練と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。

コリント人への第一の手紙10章13節

8月報告	例会出席		スマイル		ファンド	
	メンバー数	57 名	8 月	16,000 円	8 月現金	48,100 円
	(広義会員4名含む)					
	出席メンバー	35 名				
	メネット・コメット	0 名				
	ゲスト	19 名				
	メーキャップ	7 名	累計	30,000 円	収益累計	181,712 円
	出席率	74 %				

EMC納涼例会(8月例会)

日時: 2025年8月6日
場所: ホテルモントレ京都

舞田智之Y's



トップスクラブの8月例会は、納涼例会としてたくさんのゲストに参加いただき、とても華やかな例会でした。その例会にて7～8年ぶりぐらいに司会を仰せつかり、ゲストメンバー紹介の多い非常に重要なミッションをさせていただきましたのですが、こちらがリラックスできるような楽しいゲストの方ばかりで充実した例会だったと思います。入会式などもありぎゅっと凝縮された難しいスケジュールでしたが、ドライバー委員のみなさん、それとEMC委員の皆さんのテキパキした動きで、メリハリの有る素敵な時間だったと思います。来てくださったゲストの方の入会に繋がり更にクラブの発展に繋がる手助けが少しほんの少しできたかなー(笑)



新入会員紹介



松山瑠巳Y's

しょうざんゴルフクラブの役員をさせていただいております。

他に、天然石やガラスのアクセサリを作り販売もしております。

趣味はサウナとゴルフ、B級グルメです。

特技は石の鑑別です。

京都ZERO77 15周年記念例会

日時: 2025年8月9日
場所: リーガロイヤルホテル京都

内山亜衣Y's

8月9日(土)、リーガロイヤルホテルにて行われた、京都ZEROワイズメンズクラブさんの『15周年例会』に行き参りました。

ZEROクラブ16期会長、加藤 学会長が掲げたスローガン『超感動～感動を共にする仲間～』をそのまま体現されていて、メンバー、一丸となって準備し当日を迎えられたことが伝わる素敵な周年例会でした。

中でも印象的だったのは、ニュージーランドの先住民、マオリ族の伝統的な踊りをされた場面です(*^^*)儀式や重要な行事、客人を迎える際にもハカは踊られるそうなので、『お・も・て・な・し』としてもピッタリ♪

そして、マオリ族のハカはニュージーランドのラグビーチーム、オールブラックスが試合前に披露することでも有名ですが、相手チームを威嚇する意味合いの他、【チームの士気を高め鼓舞する】といった役割もあるそうなので、まさに15周年を迎えられ『超感動』を体現されるZEROクラブのメンバーの方々の結束をより深くされたように感じ、冒頭から感動させていただきました！

様々なクラブの周年例会に参加させていただく度、それまでのクラブの歴史、仲間同士の結束力等を他クラブながらも共感することができ毎回、感動をさせていただきます。

そして、その度にトップスクラブの30周年を思い出します。みんなが各々に役割を持ち、忙しい中、当日に向けて最善を尽くす！そして1つのものを造り上げていくことの感動は忘れることのない思い出です。大人になってからそういった環境に出会い、仲間の1人でいれることに心から感謝を感じる今日この頃。

そろそろ、トップスクラブも35周年に向けて動きだす頃なのかな？と今からワクワクしています(*^^*)今回いただいた感動と感謝のお礼を、トップス発信で皆さまにお伝えする日もそう遠くはないな♪と、思える素晴らしい15周年例会への参加となりました!!

ありがとうございました(*^^*)そして改めまして15周年おめでとうございます！



第31回アジア太平洋地域大会その1

日時: 2025年8月1～3日
場所: 熊本

庭井憲治Y's

皆さんこんにちわ。今期交流事業委員長を務めています庭井憲治です。

8月1.2.3日の三日間、熊本のアジア大会に参加して来ました。こんな大きな大会は、西日本区大会や京都部部会を経験してましたが、異国の方々が集う大会への参加は初めての経験だったので、どんな感じになるのか？、楽しみでした。

1日目の、昼間は、活動報告や催し物、また、基調講演と行ったスケジュールで、なかなか理解には乏しかったですが、少しはY'sの世界が、わかったような気はしました。

2日目は、エクスカージョンも用意されていましたが、自由行動も可能ということで、Top'sメンバーの一部の方々と、有名なステーキ店で熊本赤牛を堪能し、阿蘇山の火口までドライブしながら観光して参りました。

阿蘇山は硫黄の臭いがして、やはり活火山だな！、と思い知らされました。

1日目も2日目も、夜は日航熊本での懇親会で、二日間開催なんで、1日目はコース料理、2日目はテーブルブッフェと、嗜好に工夫がなされていて、美味しく頂きました。

3日目も、朝の礼拝等ありましたが、諸事情により参加はせず、早めの飛行機で京都に戻り、私としてのアジア大会は終了致しました。

とにかく、会場内では色んな言語が飛び交い、また、英語話せる方はコミュニケーション図っておられますが、日本語しか喋れない私は、身振り手振りで、何とか？会話してる程度で、つくづく、もう少し、教養を身に付けておけば良かったと、若き日に反省させられた三日間でした。

次回、また日本で開催される時は、今以上にY'sを理解し参加したいと思っております。



第31回アジア太平洋地域大会その2

日時: 2025年8月1~3日
場所: 熊本



青い空と白い雲のキャンプ

日時: 2025年8月16～17日

織田成彦Y's

場所: 立誠ガーデンヒューリック京都

第22回青い空と白い雲のキャンプが2025年8月16日(土)、17日(日)、丹後海と星の見える丘公園にて行われました。

京大・府立医大病院の医師・看護師、YMCA、ユースリーダーさん、ワイズメンで実施する一泊二日の宿泊キャンプ。京大病院、府立医大病院に入院または通院している心臓疾患の子供達達とその兄弟児さんが参加しています。

今年は6名の医師と8名の看護師さんはじめ、子供達も16名参加されました。

初日は夜の祭りで使う屋台の設営を行い、2日目は朝に気球を上げるお手伝いをしたり、屋台で出す唐揚げとおにぎりを作りました。

天候にも恵まれ、2日間通して楽しく過ごせました。



大阪河内クラブ50周年記念祝会

日時: 2025年8月24日

河合博之Y's

場所: 大阪YMCA2階ホール

大阪河内クラブの皆様、設立50周年誠にありがとうございます。長きに亘るワイズ活動に感服いたします。50周年祝会は2025年8月24日(日)大阪YMCAホールで開催されました。来年4月に創立70年を迎える大阪サウスクラブをスポンサークラブとして大阪河内クラブは誕生し50年を迎えた今日においてもキーメンバーとして望月強ワイズ、丸尾欽造ワイズの2名が在籍されています。トップスクラブの若手メンバーからすれば産まれたときには既にワイズ活動をしていることになり、ワイズ歴13年目の私はまだまだヒヨコです。

当日のご来賓として大阪河内クラブの活動拠点である東大阪市より野田義和市長がお見えになり、流石、50年の歴史を紡いできたクラブの重みを知ることができました。

記念講演では岩坂二規大阪YMCA会長による「シティズンシップを育む「Y」コミュニティの可能性」と題しまして「VUCA」「ペストフの三角形」など現役の大学准教授らしい高貴な講演でした。またゲスト演奏ではBelleMY(ベルマイ)さんによるフルートとヴァイオリンの演奏が場を盛り上げてくれました。京都トップスクラブは昨年4月に30周年を迎え、これから40年、50年と歴史を紡いでいきます！一年一年を大事に過ごしワイズ活動の発展とクラブメンバー全員のさらなる飛躍を目指して共に邁進しましょう！

祝会参加メンバー：新山兼司・船木順司・森田茂実・加藤信一・倉卓也・河合博之(6名)



私の〇〇な言葉

辻村翔平ドライバー事業委員長

最近大切に始めた言葉：感謝は一括払いではなくリボ払い

芝崎翔伍Y's

好きな言葉：上善は水の如し

廣田隆治Y's

心に残っている言葉：犬も歩けばネコも歩く

宮尾勝己Y's

座右の銘：誠実一路

松井篤Y's

最近響いた言葉：壁というのはできる人にしかやっこない
byイチロー

中村圭吾Y's

好きな言葉：壁は乗り越えるものではなく迂回するものです by月亭八方

座右の銘：知識は礼儀

勇気もらった言葉：あかんかったら家売ったらええやん byメネット

スケジュール 9・10月

9月 3日（水）部長公式訪問例会
7日（日）リトセン川遊び&BBQ
13日（土）京都部部会
14日（日）中西部部会
19日（金）国際・交流事業懇談会
24日（水）役員会

10月 2日（木）EMC万博遠足
8日（水）レクチャー例会
18日（土）リトセンハロウィン
26日（日）国際協力街頭募金
29日（水）役員会
30日（木）EMC経営塾

YMCA NEWS

リトリートセンター開設60周年記念募金

多くの子どもたちやご家族が安心して活動できる施設となるよう、来年の開設60周年を機に、環境整備に取り組んでいます。この施設が、京都YMCAの地域社会に対する使命を果たす拠点として、今後も活用され続けるよう努めてまいります。本事業の趣旨にご理解を賜り、ともにこの取り組みを進めていくため、募金へのご協力をお願い申し上げます。詳細は下記二次元コードまたは、<https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446> を読み込んでご覧ください。



記念募金

